

◇七夕

平和への祈り(H29.7.7)

6年生の山本羽琉君
の投稿作品が高知新聞
声ひろば 小学生特集
へ掲載されました。

6年生は学級で自分の
思いや考えを表現する
ことを通して、しっかり考え
られるように取組ました。

今回、投稿した中から
羽琉君が選ばれました。
平和について、修学旅行
で学習したことが、今の平
和問題へとしっかりいかさ
れていることが分かりまし
た。

なぜそんな事をする

山本羽琉

土佐清水市下ノ加江小6年

最近、テレビのニュースで

北朝鮮がミサイルをうって日
本海に向かっておちたこと
や、外国でテロの事件がおき
たなどのニュースをよく見ま
す。なぜそんなにミサイルを
うったり、テロ事件をおこし
たりするんだらうと思いま
す。

5月、広島に修学旅行に行
ってきました。その時に平和
記念公園や原ばく資料館に行
きました。その時に、語りべ
さんの話を聞いて命の尊さを
前よりもすごく感じました。
だからなぜ人々にひがいの
ある事をするんだらうと思

ました。それにそんな事をし
てもなんの得にもならない。
なぜ人が亡くなり悲しくなる
ことをするんだらうと思いま
す。

北朝鮮やテロをおこす人は
かるい気持ちでやっているか
もしれません。でもそのやっ
ている事は、ひがいをうけた
人の家族や親せきも、すごく
悲しんでいると思います。命
は一つしかないので人生ずつ
と悲しむかもしれないのに、
なぜそんなことをするのか、
ぼくにはわかりません。

なので、もうこんな事はし
たらいけないと思います。人
が笑って暮らせるようになって
ほしいと心から願っていま
す。